

	感染症名	病後児保育利用のめやす
1	麻疹(はしか)	解熱後3日を経過してから
2	風疹(三日ばしか)	発疹が消失してから
3	水痘(水ぼうそう)	すべての発疹が痂皮化してから
4	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
5	結核	感染のおそれなくなってから
6	咽頭結膜熱(プール熱)	主な症状が消え2日間経過してから
7	流行性角結膜炎	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
8	百日咳	特有の咳が消失するまで、または 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
9	腸管出血性大腸菌感染症 (O157 O26 O111 等)	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されてから
10	急性出血性結膜炎	医師が感染の恐れがないと認めるまで
11	髄膜炎菌性髄膜炎	医師が感染の恐れがないと認めるまで
12	溶連菌感染症	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
13	マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
14	手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が無く、普段の食事がとれること
15	伝染性紅斑(リンゴ病)	全身状態が良いこと
16	感染性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
17	ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
18	RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
19	ヒトメタニューモウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
20	帯状疱疹	すべての発疹が痂皮化してから
21	突発性発疹	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
22	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
23	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること(無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること。)